

岡山プログラム小委員会報告 2018年3月16日@千葉大学

■ 3.8m望遠鏡第一期共同利用観測装置決定

- ファイバー型可視光面分光装置「KOOLS-IFU」(代表:太田耕司・京都大学)

■ 3.8m望遠鏡の共同利用制度設計

- 2018年1月:光赤外専門委員会に中間答申
- 2018年3月15日:3.8m望遠鏡の共同利用に関する意見交換会(年会中)
- 2018年3月末:本答申予定
- 主に定常運用期の形態について(検討中の案)
 - ✓ 方針:タイムドメイン天文学重視、学生の教育重視
 - ✓ 観測モード:キューモード主体、クラシカルモードも可
 - ✓ 申込カテゴリ:ToO重視
- 共同利用の制度設計(特にToOの扱い等)について、ご意見があればお近くの委員まで。
 - ✓ 現委員:佐藤(委員長;東工大)、松永、峰崎(東大)、渡邊(岡山理科大)、野上、長田(京大)、泉浦、神戸(OAO)